

武蔵野市消費者運動50年のあゆみ

～武蔵野市消費者運動連絡会50年史～

武蔵野市消費者運動連絡会

武蔵野市の消費者運動

武蔵野市消費者運動連絡会は、1973年12月15日に、市内の27の消費者団体が集まり発足しました。当時は「第一次オイルショック（物不足、狂乱物価）」で、各地でトイレットペーパーや洗剤などの物不足で騒ぎが起きており、市民生活に大きな影響が出ていました。

当時は、生活学校、婦人団体連合会、婦人有権者同盟などの団体が個々に消費生活などにかかわる問題も含め市民生活向上のためにさまざまな活動をしていましたが、消費者問題に取り組む団体・組織ができました。

第一次オイルショック

1973年（昭和48年）10月、中東の産油国が原油価格を70%引き上げたことを受け、後に「狂乱物価」といわれるようなインフレが発生したことをいう。

オイルショックによる原油価格の値上がりはガソリンなどの石油関連商品の値上げにもつながり、物価が瞬く間に上昇することとなりました。第一次オイルショック前4.9%だった消費者物価指数（前年比）は、1973年は11.7%、1974年にはなんと23.2%まで急伸しています。急激なインフレは、それまで旺盛だった経済活動にブレーキをかけ、72年の経済成長率が前年比+9.1%だったのに対し、73年には同+5.1%と急落し、74年には同-0.5%まで落ちることになったのです。

消費者運動連絡会を結成後、市内のスーパーマーケットや市内小売店経営者と懇談し、物価高、物不足から市民生活を守るため行動し、「インフレ阻止武蔵野市民大会」を開き、政府に対策を要望しています。そして、市民生活を守る具体的な行動を始めます。

▶ 野菜直売会：目的は市内の緑化

武蔵野の農家は規模が小さく1件の農家では市場に出す数がまとまらず出荷できなかったので、野菜を作らなかつたが、販売の手助けをすることで、農家の生産を増やしたかった。各農家から集めた不ぞろいの野菜を、校庭を利用したりして売りさばいた。その後農家の生産量も増え、農協などに販売を任せられるようになり、開始から8年続けた。

- 生活用品交換会：ムダの追放を、資源を大切に
これまで、家庭に眠る不用品のリサイクルをする組織、方法がなかったので、消費連が市民から品物を預かり、必要とする人に買ってもらい、預けた人に代金を渡すというシステムを作り、取り組んだ。このことが、不用品のリサイクルが一般的になるきっかけを作ったと自負している。

- ゴミ減量の運動
 - ・ノーパック、過剰包装追放運動
 - ・ゴミ分別運動
 - ・プラスチックごみの処理

- 消費生活展（2022 年第 44 回を開催）
以前から各団体が独自に研究や取り組んできた問題を一緒に展示・発表する場をつくった。
取り組んだ問題：食の安全、合成洗剤の水質汚染、物価問題、ゴミ問題など環境問題、医療・介護問題など

- むさしの青空市（1981 年第 1 回～2019 年第 39 回）
生活用品交換会の規模を大きくし、市民全体でリサイクル、ゴミ減量に取り組むために企画、行政の協力で市民が楽しみながらリサイクルやごみ減量、環境問題に取り組む機会を作った。

- 悪質商法被害防止キャンペーン
1980 年代、金のまがい物商法などの詐欺的商法の被害が頻発し、「豊田商事事件」をきっかけに、市民が「悪質商法の被害にあわないように」と街頭キャンペーンを開始。

武蔵野市消費者運動連絡会 50年史(1973~2023)

年	月日		消費者行政等	社会的背景等
1973年 (昭和48年)	12月15日	武蔵野市消費者運動連絡会結成大会(武蔵野公会堂) 吉祥寺駅周辺デモ 参加団体 27 会長中村恵子氏	消費者安全3法	オイルショック 第4次中東戦争
1974年 (昭和49年)	2月~3月	異常な物価高と物不足について懇談会開催(スーパーマーケット、市内小売店)	日本消費者連盟設立	
	5月	第1回野菜直売会(市役所前児童遊園で。その後年内に20回 開催)	ヤミカルテル問題	
	10月	第1回生活用品交換会 以後毎年開催 会長 斉藤富佐恵氏	マルチ商法トラブル	
1975年 (昭和50年)	7月	商店経営者との話し合い (商店会代表)		
1976年 (昭和51年)	2月~7月	消費生活問題についての話し合い (青果業者、商店主、農家、デパート、スーパーマーケット、東京電力など)	訪問販売法公布	サラ金被害多発
1977年 (昭和52年)	12月	ごみ問題についての話し合い (プラスチック工業連盟と)	独占禁止法改正	
1978年 (昭和53年)	6月	大型店のパック包装の実態を追跡調査(大型店と話し合い・資料を都民生局に提出)	無限連鎖講防止法	
	6月	新聞代値上げに関してアンケート調査、新聞社と話し合い		
	9月	一般消費税反対署名運動(吉祥寺駅周辺)		
1979年 (昭和54年)	7月	講演会「近頃の経済情勢と私たちの消費生活」	薬事法改正	金先物取引被害
	10月	第1回消費生活展 (以降毎年開催)		2次オイルショック
1980年 昭和55年)	2月	東京電力・東京ガスとの話し合い(料金値上げ問題について)	国民生活センター	
	12月	地域ごとの灯油価格調査	商品テスト研修施設	
1981年 (昭和56年)	2月~5月	医療110番の準備と実施(中町集会所) 話し合い(消防署・医師会・保健所長)		
	6月	「ゴミ対策を推進する会」に参加(消費連から10名参加)		
	11月	第1回むさしの青空市 以後毎年開催		
1982年 (昭和57年)	6月	「平和を願う武蔵野婦人の集い」開催(中央コミセン)	国際消費者機構が「8つの権利と5つの責任」提唱	このころより「金の現物まがい商法横行
	6月	「武蔵野市民平和集会」実行委員会発足		
	8月	武蔵野市民平和集会		
	11月~12月	灯油の値段調べと石油業者役員と懇談		
1983年 (昭和58年)	6月	第10回生活用品交換会	貸金規制法 公布	
	8月	研修会 仙台市役所見学	食品添加物問題	
1984年 (昭和59年)	5月	武蔵野市消費者ルーム開所		
	7月	第2回医療110番(中町集会所)		
	12月	アフリカ救援カンパ活動(婦団協と共催 吉祥寺駅周辺) アフリカへ毛布を発送		
1985年 (昭和60年)	6月	学習会「消費者問題とは 消費者運動とは」	豊田商事事件	
	11月	学習会「すこやかに老いる一食事学」		
1986年 (昭和61年)	12月	学習会「大型間接税を考える」	警視庁生活経済課設置	
1987年 (昭和62年)	12月	大型間接税反対のチラシ配布(吉祥寺駅前、サンロード)		
	2月	売上税反対の陳情書作成・市議会に提出⇒総務委員会で採択		
1988年 (昭和63年)	7月	研修会 富士紙再生工場		
	7月	学習会「消費税の内容と私たちの暮らし」		
	10月	第10回消費生活展		
	12月	学習会「原子力発電の安全性」		
1989年 (平成1年)	3月	キャッチセールス被害防止キャンペーン(吉祥寺駅前・サンロード) 以後毎年実施	原野商法 摘発	
1990年 (平成2年)	3月	研修会 足利「有機栽培の現場見学」		
	11月	市商店連合会主催「消費者懇談会」に出席	マルチ、マルチまがい 商法被害増加	
	11月	第10回むさしの青空市		
1991年 (平成3年)	3月	学習会「湾岸戦争が私たちの生活に与える影響」		バブル崩壊
	6月	雲仙普賢岳災害救援募金活動(吉祥寺駅前)		
	8月	学習会「プラスチック その処理と資源化を考える」クリーン武蔵野と共催		
1992年 (平成4年)	9月~11月	学習会「ペットボトルの再生」「塩化ビニールのリサイクル」 「発砲スチロールについて」「廃プラスチック対策」	多重債務問題	
1993年 (平成5年)	2月	シンポジウム「ゴミを考える」(アルテホール)	マルチ、マルチまがい 商法被害増加続く	
	6月	第20回生活用品交換会		
	7月	北海道南西沖地震救援募金活動(吉祥寺駅前)		
	7月	自販機の実態調査《500台》(都の依頼)		
	12月	武蔵野市消費者運動連絡会 結成20周年記念式典 記念誌発行		
1994年 (平成6年)	3月	輸入米試食会	製造物責任法(PL法) 公布	
	5月	タイ米料理講習会(市保健センター)		
	10月	東京電力と話し合い:環境対策、SO ₂ 、NO ₂ について		
	11月	グリーンクリーンキャンペーンに参加		
	12月	消費者ルームでバザー		
1995年 (平成7年)	1月	阪神淡路地震救援募金活動(吉祥寺駅前) 婦団協と共催	悪質な電話勧誘に関する苦情増加続く	阪神淡路大震災
	2月	学習会「最近の野菜事情」		
	10月	第17回消費生活展…中止 展示内容を巡り市が後援を取りやめたため		
1996年 (平成8年)	2月	消費連学習発表会(消費生活展の代わりに開催)	欧州で「狂牛病」発生	
	5月	東京電力と話し合い:燃料費調整制度について		
	10月	第18回消費生活展(消費連は参加せず、個々の消費者団体参加で開催)		
	12月	ゴミ減量キャンペーン 吉祥寺、武蔵野駅前で 婦団協などと共催		
1997年 (平成9年)	2月	学習会「防災について」市災害対策課		
	6月	第24回生活用品交換会(宣伝カーを出す)…第24回を以って終了	「和牛預託商法」の被害急増	
	9月	講演会「最近の金融界の動向について」桑原稔氏(金融財政事情研究会)		
1998年 (平成10年)	5月	見学会「東京電力 新エネルギーパーク 木更津火力発電所」	特定非営利活動促進法(NPO法)公布	
	6月	学習会「武蔵野市における環境対策の現状」市環境対策課		
	7月	学習会「ゴミ処理基本計画とリサイクルセンター構想について」市ごみ総合対策室		
	10月	第20回消費生活展		
1999年 (平成11年)	2月	講演会「最近の金融界の動向について」	住宅品質確保促進法 公布	
	3月	キャッチセールス被害防止キャンペーン(事前にキャッチセールス被害の実態を聞く)		
	4月	学習会「市環境基本条例の制定について」市環境対策課		
	6月	学習会「武蔵野市のごみの現状」市ごみ総合対策課		
	7月	見学会「企業におけるごみ問題のとりくみ」横河電機(株)		
	10月	第21回消費生活展 講座「武蔵野市の消費者運動…共に歩んだ道」斉藤富佐恵氏		

年	月 日		消費者行政等	社会的背景等		
2000年 (平成12年)	2月	市内福祉施設見学	消費者契約法公布	企業不祥事続発 (雪印・食中毒事故、三菱自・リコール隠し等)		
	5月	学習会「容器法実施に伴いゴミ収集方法の曜日変更について」市ごみ総合対策室	「特定商取引法」公布 (訪販法から改称)			
	9月	学習会「介護保険について」				
	11月	第20回むさしの青空市(市民提供品のリサイクルコーナー廃止 消費連は一般出店へ)				
2001年 (平成13年)	4月	消費連構成団体の藤の会、竹の会、杉の会、生活懇話会が退会 会長 菊地公子氏	電子消費者契約法公布			
	5月	消費者ルーム 改築された商工会館3階に移転 開所式				
	5月	第23回消費生活展 (新消費者ルームオープン記念)				
	9月	実験室整備 「糖度測定実験」を技術担当職員の指導により実施				
2002年 (平成14年)	2月	学習会「牛海綿状脳症(狂牛病)とは」 簾林(かどばやし)秀規氏	JAS法改正	食品偽装表示事件等多発		
	3月	見学会「柏崎刈羽原子力発電所」(有志参加)	BSE対策特別措置法公布			
	6月	実験「味噌汁の塩分濃度を調べる」 技術担当職員指導	健康増進法公布			
	9月	IH料理講習会(東京電力)	特定電子メール法公布			
	9月	東京電力に対し原発事故への対処について要望書を提出	特商法改正			
	10月	第24回消費生活展…環境フェスタと共同開催 市役所ロビー				
	10月	講演会「食品はどこまで安全か」 川口啓明氏(ジャーナリスト)				
	10月	東京電力より「要望書提出を受けて、東電の対処について」の説明				
	2003年 (平成15年)	3月	キャッチセールス被害防止キャンペーン		食品安全基本法公布	架空・不当請求 (ワンクリック請求)被害拡大
		4月	消費者ルーム名称変更⇒消費生活センターとなる			
6月		実験「食用油の酸化度測定」この結果を消費生活展で発表	食品安全関連5法公布			
10月		第25回消費生活展 会場を商工会館1階地域情報センター、3階消費生活センターに				
11月		第23回むさしの青空市 消費連として「お汁粉」で出店				
12月		武蔵野市消費者運動連絡会結成30周年記念行事 武蔵野公会堂会議室	個人情報保護法公布			
12月		講演会「消費者は今…」 川口啓明氏、レセプション、記念誌発行				
2004年 (平成16年)	4月16日	総会	消費者基本法 公布 (消費者保護基本法から改称)	振り込め詐欺被害多発 架空請求に関する相談が大幅増 消費生活相談件数過去最大に (約192万件)		
	5月	学習会「消費者契約トラブル情報」 兼子 登志枝氏				
	6月	実験講座「食品添加物を学ぶ…着色料の実験」	公益通報者保護法公布			
	7月	懇談会「最近の電力事情」 東京電力武蔵野支社 飯尾支社長他3名				
	9月	実験講座「着色料の実験(しば漬け、チョコレート等に使用の着色料を調べる)」				
	10月	第26回消費生活展				
	11月	第24回むさしの青空市お汁粉で出店				
2005年 (平成17年)	3月	バス研修「大田市場～白洋舎クリーニング工場見学」	食育基本法 公布	多重債務問題の深刻化		
	3月	キャッチセールス等悪質商法被害防止キャンペーン(吉祥寺駅周辺)	預貯金者保護法公布			
	6月	実験講座「大豆から豆腐を作る」 長谷部 淳子氏指導				
	9月	学習会「豆腐の話」豆腐小売業組合長 須田 富昭氏				
	12月	第27回消費生活展「知って得する食のプロが語る食材の話」				
2006年 (平成18年)	1月	シンポジウム「食品表示のあり方を考える」	消費者契約法 改正	製品事故の顕在化 (シンドラ―社エレベーター事故、パロマ工業社ガス瞬間湯沸器のCO中毒事故死亡など)		
	2月	懇談会「最近の電力事情」 東京電力武蔵野支社・副支社長他	金融商品取引法公布			
	3月	バス研修会「西水元ナーシングホーム～柴又」	貸金業法 公布 (貸金業規制法から改称)			
	3月	キャンペーン「悪質商法被害防止キャンペーン(吉祥寺駅周辺)」	消費生活用製品安全法 改正			
	10月	第28回消費生活展(今年から「くらしフェスタ」に改称)				
	11月	第26回むさしの青空市 お汁粉で出店	振り込め詐欺救済法公布			
2007年 (平成19年)	3月	バス研修会「多摩の水と酒造り 石川酒造と玉堂美術館」		L&G(円天)事件 リーマンブラザーズ経営破綻		
	3月	キャンペーン「悪質商法被害防止キャンペーン(吉祥寺駅周辺)」				
	6月	学習会「2006年度医療制度改定・介護保険について」				
	10月	くらしフェスタ(第29回消費生活展)「中学校給食について」で出展				
2008年 (平成20年)	2月	学習会「オイルピークと今後のエネルギー資源」	「特商法」「割販法」改正	中国製冷凍餃子事件		
	3月	バス研修「国民生活センター見学」				
	3月	懇談会「消費生活センターの生活相談について 相談員 上田早奈絵さん」				
	3月	キャンペーン「悪質商法被害防止キャンペーン(吉祥寺駅周辺)」				
	7月	学習会「食料需給情勢について」 鈴木 登氏(農水省農政推進課)				
	10月	くらしフェスタ(第30回消費生活展)「食料自給率」で出展				
	11月	第28回むさしの青空市 お汁粉で出店				
2009年 (平成21年)	3月	バス研修「前橋「とんとん広場」で見学、ソーセージ作り体験」	消費者庁関連3法(消費者庁及消費者委員会設置法、関係法律整備法、消費者安全法)公布			
	3月	定例会「バス研修について」				
	3月	懇談会「武蔵野市の消費生活相談の現状」 相談員 木下さん				
	3月	キャンペーン「悪質商法被害防止キャンペーン(吉祥寺駅周辺)」				
	7月	懇談会「市北町調理場の見学と給食課長の話を聞く会」				
	10月	くらしフェスタ(第31回消費生活展)「中学校給食」で出展				
2010年 (平成22年)	2月	バス研修「東京ガス鶴見環境エネルギー館見学、横浜開港記念館見学」	「消費者ホットライン」全国で運用開始	貴金属等の訪問買い取り被害多発		
	3月	学習会「サプリメントと薬の飲み方」 薬剤師 飯田さん				
	3月	環境フェスタに出展				
	3月	キャンペーン「悪質商法被害防止キャンペーン(吉祥寺駅周辺)」				
	6月	見学会「市北町調理場の見学」				
	10月	くらしフェスタ(第32回消費生活展)「高齢者の昼食」で出展				
	11月	第30回むさしの青空市 お汁粉で出店				
2011年 (平成23年)	2月	学習会	震災に便乗した商法続発 生食用牛肉で集団食中毒発生	東日本大震災福島第一原発事故 放射線物質に対する不安拡大 原発停止に伴い電気料金上昇		
	3月	バス研修会「小田原鈴鹿で蒲鉾づくり体験、中川一政美術館見学」				
	3月	懇談会「最近の生活相談、計画停電について」市相談員				
	3月	キャンペーンは、東日本大震災の影響のため中止				
	7月	講演会「いま、福島原発で何が起きているのか」 井野 博満氏				
	10月	くらしフェスタ(第33回消費生活展)「高齢者の昼食 パート2」で出展				
	11月	第31回むさしの青空市 お汁粉で出店				

年	月 日		消費者行政等	社会的背景等		
2012年 (平成24年)	1月	見学会「東京ガス(新宿ショールーム・千住テクノステーション)」	消費者教育法公布(消費者市民社会を目指す消費者教育)	サクラサイト商法の被害拡大		
	3月	懇談会「消費生活センターの生活相談について」				
	3月	キャンペーン「悪質商法被害防止キャンペーン(吉祥寺駅周辺)」				
	3月	バス研修「秩父宮記念公園・柿田川・源兵衛川一清流復活」	消費者庁に「消費者安全調査委員会」が発足	健康食品の送り付け商法多発		
	7月	定例会「放射能について『食品安全委員会の冊子』の学習」				
	10月	くらしフェスタ(第34回消費生活展)「放射能について」で出展				
11月	第32回むさしの青空市 お汁粉で出店					
2013年 (平成25年)	3月	懇談会「消費生活センターの生活相談について」	食品表示法 公布 消費者契約法 改正	ホテル、百貨店、レストラン等における食品表示の不正事実多発		
	3月	バス研修「トーヨーライスセンター(無洗米製造)見学・丸木美術館見学」				
	3月	キャンペーン「悪質商法被害防止キャンペーン(吉祥寺駅周辺)」				
	10月	くらしフェスタ(第35回消費生活展)「お米」について出展				
	11月	第33回むさしの青空市 お汁粉で出店				
2014年 (平成26年)	2月	バス研修 「日清オイログループ見学 横浜中華街見学」	景表法 改正 消費者安全法 改正	ベネッセの個人情報流出が発覚 特殊詐欺被害額過去最高となる		
	3月	キャンペーン「悪質商法被害防止キャンペーン」(吉祥寺駅周辺)に協力				
	7月	学習会「身近に使っている油の基本情報と実験」里見けい子氏				
	10月	くらしフェスタ(第36回消費生活展)「油について」出展				
	10月	環境フェスタ「油について」を出展				
	11月	第34回むさしの青空市 「お汁粉」で出店				
2015年 (平成27年)	2月	消費者スクール修了の受講生に消費連参加の各団体の活動紹介(4団体参加)	個人情報保護法改正	マイナンバー制度スタート		
	3月	懇談会「市担当者より「地域振興券についての意見聴取」				
	3月	懇談会「消費生活相談の現状について 大山相談員」				
	3月	「悪質商法被害防止キャンペーン」に参加				
	6月	バス研修「よこいの酢 工場見学 深川界限散策」				
	10月	くらしフェスタ(第37回消費生活展)				
2016年 (平成28年)	11月	環境フェスタ	消費者ホットラインの3桁化(188 いやや)			
	11月	第35回むさしの青空市…大雨 「お汁粉」で出店				
	3月	懇談会「消費生活相談の現状について」			特商法 改正 消費者契約法 改正	電力小売全面自由化
	3月	「悪質商法被害防止キャンペーン」に参加				
	7月	バス研修 「太子食品工業日光工場見学」				
	9～10月	くらしフェスタ(第38回消費生活展) 「豆について」を出展				
10月	環境フェスタ(境南ふれあい広場公園)					
11月	第36回むさしの青空市 「お汁粉」で出店					
2017年 (平成29年)	3月	懇談会「消費生活相談の現状について」	「食品表示基準」改正 民法の一部改正			
	3月	「悪質商法被害防止キャンペーン」に参加				
	6月	学習会「ビデオ研修:洗濯表示について」				
	7月	バス研修「勝沼ワイナリー、大善寺見学」				
	9月	くらしフェスタ(第39回消費生活展)				
	11月	第37回むさしの青空市 「お汁粉」で出店・パネル展示				
2018年 (平成30年)	2月	定例会 大雪のため中止	ジャパンライフ 破産手続き開始決定			
	3月	懇談会「消費生活相談の現状について」				
	3月	「悪質商法被害防止キャンペーン」に参加				
	9月	くらしフェスタ(第40回消費生活展)				
	11月	第38回むさしの青空市 「お汁粉」とパネル展示				
2019年 (平成31年) (令和1年)	3月	懇談会消費生活相談の現状について	食品表示基準 改正 食品ロス削減推進法 公布			
	3月	「悪質商法被害防止キャンペーン」に参加				
	3月	バス研修 「カゴメ茨城工場見学と食と農の科学館見学」				
	9月	くらしフェスタ(第41回消費生活展)				
2020年 (令和2年)	11月10日	第39回むさしの青空市 「お汁粉」とパネル展示	新型コロナウイルス感染症に関連した相談が増加	全世界で新型コロナウイルス感染症が大流行 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発出		
	2月	定例会 バス研修会について バス研修の行く先:植物工場・河口湖ハーブ館、河口湖自然生活環 *これ以降3月31日までの行事は、新型コロナウイルス感染拡大のためすべて中止				
	4月	総会、5月定例会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止				
	7月	定例会 今年度の「くらしフェスタ」は中止 ただし、冊子は発行する、⇒発表のテーマの検討 くらしフェスタの冊子発表のテーマについて検討 「食品ロス」に決定				
	9月	第40回むさしの青空市は中止⇒これを以ってむさしの青空市は終了となった				
2021年 (令和3年)	10月	定例会 くらしフェスタは2月19日～26日市役所ロビーで展示	特商法 改正 預託法 改正	第2回、第3回の緊急事態宣言の発出 東京オリンピック・パラリンピック開催		
	1月	定例会 バス研修は新型コロナ感染拡大のため中止				
	2月	くらしフェスタ(第42回消費生活展) 市役所ロビーで展示のみ				
	3月	「悪質商法被害防止キャンペーン」は中止⇒これを以って終了となった				
	5月	定例会 緊急事態宣言が5月中までに延長 くらしフェスタ、青空市の開催は未定				
	9月16～18日	くらしフェスタ(第43回消費生活展)「マイクロプラスチックについて」 *10月、11月の定例会は、商工会館工事のため中止。				
2022年 (令和4年)	1月	定例会 大雪のため中止		ロシアによるウクライナ侵攻		
	3月	懇談会 消費生活相談の現状について…より良い消費生活のために				
	7月	定例会 くらしフェスタのテーマ:プラスチック資源循環促進法とは				
	8月	定例会 プラスチック資源循環促進法とプラスチック削減				
	9月	くらしフェスタ(第44回消費生活展) 「マイクロプラスチックについて II」				
2023年 (令和5年)	1月	定例会 消費連50周年について				
	3月	懇談会 消費生活相談の現状について				